

平成 26 年 5 月 20 日

各 位

会 社 名：日本エンタープライズ株式会社
代表者の役職名：代表取締役社長 植田勝典
(コード番号 4829 東証第一部)
問合せ先責任者：常務取締役 田中 勝
T E L：03 - 5774 - 5730

子会社の株式評価損計上に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 5 月 20 日開催の取締役会において、当社が保有する子会社の株式評価損を計上することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 子会社評価損の内容

当社の連結子会社である「因特瑞思(北京)信息科技有限公司」は、中国におけるモバイルコンテンツ事業の統括管理機能を主たる役割としています。また、新事業として携帯電話代理店業務を行うべく、平成 25 年 1 月上海市に同社の分公司(支店)を設立、200 百万円の追加出資(増資後 資本金 350 百万円)を行い、その後、重点事業として事業推進を図ってきましたが、中国携帯販売市場の低迷により損失計上が続いている状況にあります。

現況においては、コスト削減施策も奏効しているものの、急速な業績回復、成長を見込むまでには至っておらず、直ちに累損が解消できるとは言い難い状況から、誠に遺憾ながら、当期において同社の株式(350 百万円)に対する評価損(137 百万円)を特別損失として計上することといたしました。

2. 子会社の概要

- | | |
|----------|-----------------------------------|
| (1)商 号 | 因特瑞思(北京)信息科技有限公司 |
| (2)設 立 | 平成 17 年 4 月 14 日 |
| (3)本社所在地 | 中華人民共和国 北京市石景山区実興東街 11 号北楼 302 号室 |
| (4)代 表 者 | 植田 勝典(当社代表取締役社長) |
| (5)資 本 金 | 350 百万円 |
| (6)株 主 | 日本エンタープライズ株式会社 100% |

3. 業績に与える影響

平成 26 年 5 月期において、子会社株式評価損として 137 百万円を特別損失にて計上する見込みであります。詳細については、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

以 上